



LaCie 1big Dock ユーザーマニュアル



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

Contents

1 はじめに	5
パッケージ内容	5
最低コンピュータ・システム要件	5
• ポート	5
• オペレーティング・システム	5
• ディスクの最小空き容量	5
2 システム概要	7
表示	7
• 前面	7
• 背面パネル図	7
仕様	8
• 寸法	8
• 重量	9
• 電気仕様	9
• 温度範囲	9
3 システム LED	10
LED の位置	10
LED の動作	10
4 ケーブル	12
USB-C	12
ケーブル	12
• Thunderbolt3ケーブル	12
5 はじめに	14
電源ケーブルの接続	14
コンピュータに接続	14
• USB-C to USB-C	14
LaCie 1big Dockの設定	15
• まずはこちらから	15
• デバイスの登録	16
• Toolkitのダウンロード	16
• Toolkitのインストール	17
ストレージのフォーマット	18
ドライブの取り外し	18
6 操作	19

電源オン	19
電源オフ	19
節電モード	19
• 節電モード：デイジーチェーン	20
• 節電モード：USB 3.0ハブ	20
• 節電モード：PCまたはMacによる管理	20
• 電源供給	21
短押し	21
長押し	21
動作中のThunderboltケーブルの取り外し	21
静かな動作と熱管理	21
配置と積み重ね	22
7 ドッキング機能	23
USH-II Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリ カード リーダー	23
• SD メモリ カードの読み取り	23
• SD メモリ カードの取り外し	23
• macOS または Windows を使用した取り外し	23
• Toolkitを使用した取り外し	24
コンパクトフラッシュ (CF) Revision 6.0 Type I (UDMA 7) メモリ カード リーダー	24
• CF メモリ カードの読み取り	24
• CF メモリ カードの取り外し	24
• macOS または Windows を使用した取り外し	25
• Toolkitを使用した取り外し	25
USB 3.0ハブ	25
• デバイスと USB 3.0ハブとの接続	25
• USB 3.0ハブからのデバイスの取り外し	26
8 拡張ポート	27
DisplayPort 1.4	27
• DisplayPortの接続	27
• DisplayPortの取り外し	27
9 デイジーチェーン、電源供給、電力のパススルー機能	28
デイジーチェーン接続の方法	28
• デイジーチェーン：節電モード	28
電源供給と電力のパススルー機能	28
• 電力のパススルー機能	29
10 iPad USB-Cに対応	30
11 フォーマットおよびパーティション (オプション)	32
ファイルシステムフォーマットの選択	32

• Windows と Mac の両方との互換性	32
• Windows 用にパフォーマンスを最適化	32
• macOS 用にパフォーマンスを最適化	33
• 詳細	33
フォーマット手順	33

12 ハードディスク ドライブの保守 34

注意事項	34
ハードディスク ドライブの交換.....	34
LaCie 1big Dock 筐体: サービス不能なコンポーネント	38

13 よくある質問 39

全ユーザー	39
• 問題: ファイル転送の速度が遅すぎる	39
• 問題: Thunderbolt 3 デイジーチェーンに追加したい USB-C ハードディスク・ドライブがある。	40
• 問題: ハードディスク・ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。	40
• 問題: ファイル転送に関するエラーメッセージが表示される	40
Mac	41
• 問題: デスクトップにドライブのアイコンが表示されない。	41
Windows	41
• 問題: コンピュータにドライブのアイコンが表示されない。	41

14 Regulatory Compliance 42

FCC Declaration of Conformance	42
FCC Class A Information	42
FCC Caution	42
Important Note: FCC Radiation Exposure Statement	43
Industry Canada	43
Important Note for mobile device use	43
Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles	43
Europe - EU Declaration of Conformity	43
China RoHS	45
Taiwan RoHS	46

はじめに

LaCie® 1big Dockは、内蔵CF/SDカードスロットによるファイルの直接取り込み、4Kディスプレイ2台の接続、デバイスのデジチェーン接続、最高80WでのノートPC充電がケーブル1本で行えるThunderbolt™ 3ストレージハブです。高度な冷却のための設計と、交換可能な信頼性の高いエンタープライズクラス・ドライブを特長としています。

本マニュアルでは、LaCie 1big Dockの構成と使用方法について詳しく説明しています。1big Dockについてのよくある質問と回答は、「[よくある質問](#)」を参照してください。[LaCieカスタマー・サポート](#)ではサポートをご利用いただけるほか、最新の技術情報をご覧ください。

パッケージ内容

- LaCie® 1big Dock
- Thunderbolt 3 (40Gb/秒) ケーブル
- 外部電源
- クイックインストールガイド

i 重要情報 - 購入時の梱包材は保管しておいてください。ハードディスク・ドライブの筐体に修理や点検が必要になった場合、元の梱包材に入れてご返送いただく必要があります。

最低コンピュータ・システム要件

ポート

付属のケーブルを使用して、ThunderboltまたはUSB-CポートでLaCieデバイスとコンピュータを接続します。

オペレーティング・システム

[Seagateのハードウェアとソフトウェアのオペレーティング・システム要件](#)をご覧ください。

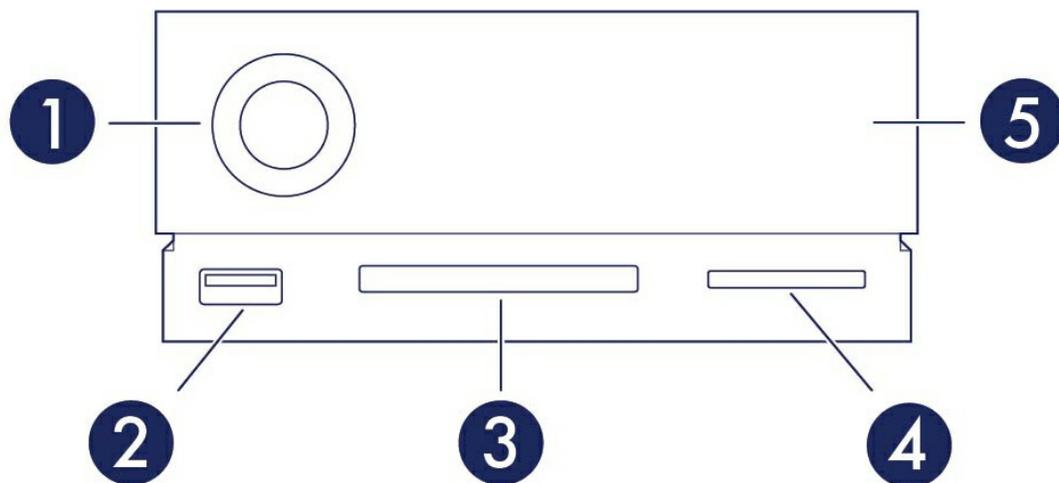
ディスクの最小空き容量

600MB推奨。

システム概要

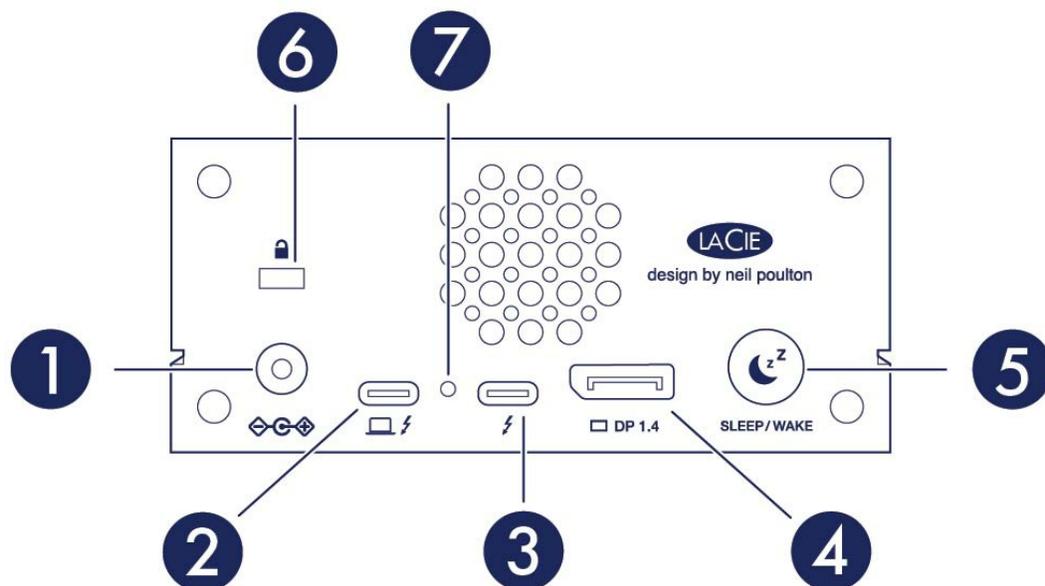
表示

前面



1. ステータス LED: LED はデバイスの電源がオンであることを示し、ステータス信号を提供します。 [操作](#)を参照してください。
2. USB 3.0 ハブ: ハブを使用して携帯電話などのデバイスを充電します (出力 5W)。シャトルドライブ、デジタルカメラ、その他のデバイスを接続してファイルを転送します。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
3. コンパクトフラッシュ (CF) スロット: このスロットを使用して CF メモリ カードを読み取ります。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
4. Secure Digital (SDXC) スロット: このスロットを使用して SD メモリ カードを読み取ります。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
5. 交換可能なハードディスク ドライブトレイ: ハードディスク ドライブトレイを取り外し、障害の発生したハードディスク ドライブを交換できます。 [ハードディスク ドライブの保守](#)を参照してください。

背面パネル図



1. 電源入力: このポートを使用して電源ケーブルを接続します。LaCie 1big Dock に同梱されている電源ケーブルのみを使用してください。電圧の合わないサードパーティ製または他の LaCie の電源ケーブルを接続すると、デバイスの故障の原因となります。 [操作](#) を参照してください。
2. ホスト ポート: ホスト コンピュータの Thunderbolt 3 または USB 3.1 ポートに接続する Thunderbolt 3 ポート。付属の Thunderbolt 3 ケーブルを使用してください。 [LaCie 1big Dock の接続](#) を参照してください。
3. ペリフェラル ポート: 互換性のある周辺機器やディスプレイを接続する Thunderbolt 3 ポート。このポートには、1 台の Thunderbolt 3 / USB-C 機器の接続、または複数の Thunderbolt 機器のデジチェーン接続ができます。また、このポートを使用してノート PC の USB-C 電源をペリフェラルポートに接続し、ホストポートに接続されたノート PC に最大 80W の電力を供給することもできます。 [デジチェーン](#)、[電源供給](#)、[電力のパススルー機能](#) を参照してください。
4. DisplayPort: このポートを使用して、お使いのコンピュータからモニタにビデオ信号を送信します。 [拡張ポート](#) を参照してください。
5. スリープ ボタン: このボタンを使用してデバイスのスリープと起動を行います。 [操作](#) を参照してください。
6. Kensington™ ロック ポート: 1big Dock をデスクまたはラックに物理的に固定するために使用します。
7. ファームウェア更新ボタン: 製品の機能向上のために、サポート ページで USB ファームウェアの更新プログラムが提供されます。USB ファームウェアの更新の指示に従う場合は、このボタンを押すだけです。ペーパークリップの先端のような、細くて固い針金を使用して、筐体内のボタンを押します。

仕様

寸法

方向	寸法(インチ / mm)
長さ	4.646 インチ / 118mm
幅	2.217 インチ / 56.3mm
奥行き	8.543 インチ / 217mm

重量

モデル (型)	重量 (ポンド / kg)
1big Dock およびドライブ	3.748 ポンド / 1.7kg

電気仕様

電源アダプタ 20V@5.5A

- ！ デバイスに同梱されている電源のみを使用してください。他の LaCie、Seagate およびサードパーティのデバイス用の電源装置を使用すると 1big Dock が故障する可能性があります。

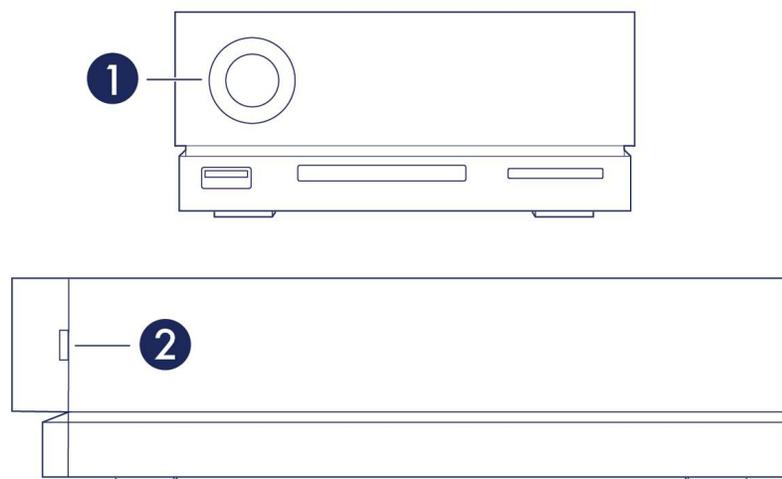
温度範囲

周辺環境	温度範囲
標準 (動作時)	5～35°C

システム LED

LaCie 1big Dock の LED は、システムのステータス情報を提供します。

LED の位置



1. 前面: システムのステータス
2. 側面: ハードディスク ドライブのステータス

LED の動作

LaCie 2big Dock の一般的なステータスを識別するには、次のカラー一覧を参照してください。

カラー	状態
青色点灯	待機中
青色点滅	アクティビティ
青色でゆっくりと点滅 (10 秒間隔)	節電
青色で高速に点滅	起動およびシャットダウン
赤色点滅 (1 秒間隔)	温度やファンの不具合の警告

赤色点灯

危険温度またはファンがない



節電モードと Windows についての技術的な注意事項: デバイスは、PC で節電モードにできます。ただし、LED は 10 秒ごとの青色の点滅ではなく、オフのままになる可能性があります。

ケーブル

USB-C

USBは、周辺機器とコンピュータを接続するためのシリアル入出力技術です。USB-Cはその最新の規格であり、高帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

USB-Cは数多くのプロトコルに対応しています。

ポート	転送速度
Hi-Speed USB 2.0	最高480Mb/秒
SuperSpeed USB 3.0	最高5Gb/秒
USB 3.1 Gen 1	最高5Gb/秒
USB 3.1 Gen 2	最高10Gb/秒
Thunderbolt 3	最高40Gb/秒

1big Dockをお使いのコンピュータのThunderbolt 3またはUSB 3.1ポートに接続できます。

ケーブル

最新のコンピュータに広く対応するために、1big Dockには2つのケーブルが同梱されています。

Thunderbolt 3ケーブル

最適な転送速度で使用するには、Thunderbolt 3ケーブルで1big Dockのホスト・ポートをコンピュータのThunderbolt 3またはUSB 3.1ポートに接続します。



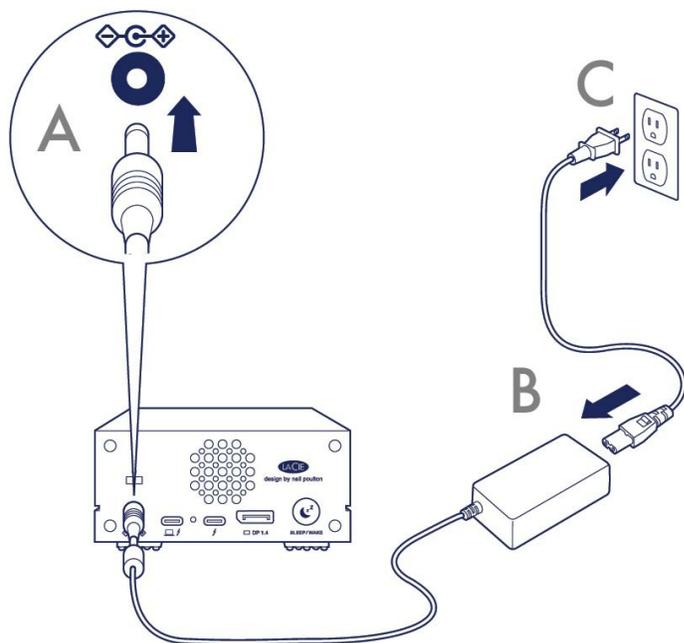
1big Dock

コンピュータ



はじめに

1 電源ケーブルの接続



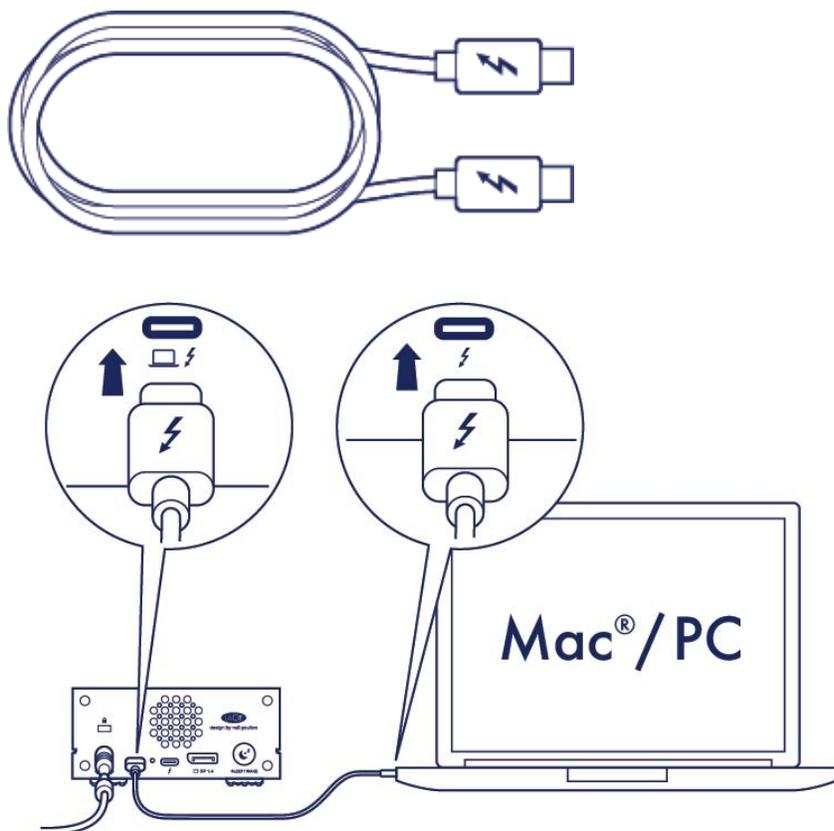
2 コンピュータに接続

USB-C to USB-C

性能を最大限に活用するには、Thunderbolt 3ケーブルで1big Dockのホスト・ポートをコンピュータのThunderbolt 3またはUSB-C 3.1ポートに接続します。

! 重要 - コンピュータに電源を入れて1big Dockにアクセスするには、1big Dockのホスト・ポートに接続する必要があります。





3 LaCie 1big Dockの設定

設定では以下を行うことができます。

LaCie 1big Dockの登録

情報やサポートに簡単にアクセスして、製品を最大限に活用することができます。

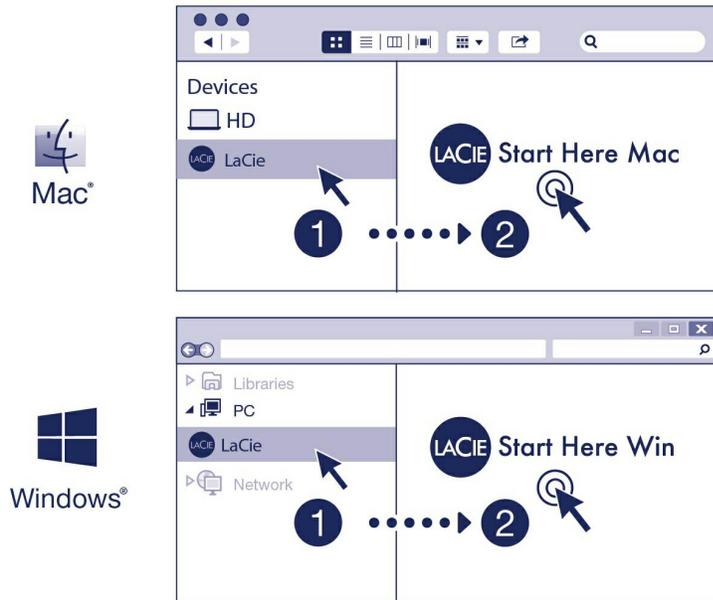
Toolkitのインストール

Sync Plusプランなどを管理することができます。



デバイスの登録およびToolkitのインストールにはインターネット接続が必要です。

A まずはこちらから



Finderやファイルエクスプローラなどのファイルマネージャーを使ってLaCie 1big Dockを開き、[[Start Here Win](#) (まずはこちらから (Win))] または [[Start Here Mac](#) (まずはこちらから (Mac))] を開きます。

B デバイスの登録

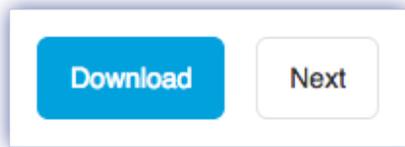
Register

I have read and agree to...

- Terms and Conditions
- Privacy Statement
- Optional Offers

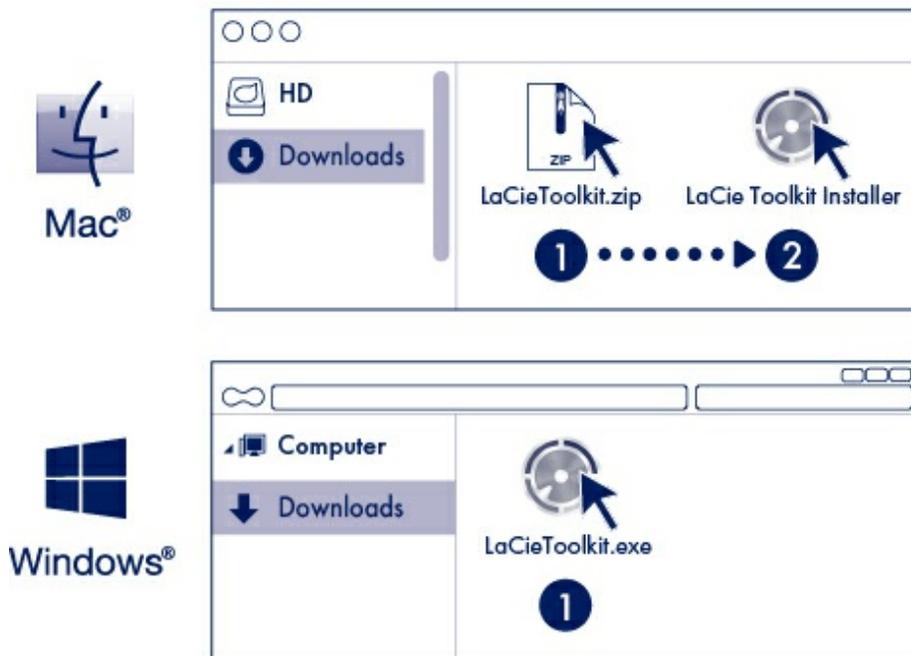
情報を入力して、[[Register \(登録\)](#)] をクリックします。

C Toolkitのダウンロード



[Download (ダウンロード)] ボタンをクリックします。

D Toolkitのインストール



Finderやファイルエクスプローラなどのファイルマネージャーを使って、ダウンロードしたフォルダを開きます。



LaCieToolkit.zipファイルを開きます。LaCie Toolkitインストーラをクリックしてアプリケーションを起動します。



Windows®

LaCieToolkit.exeファイルをクリックして、アプリケーションを起動します。



Toolkitのインストールおよび実行にはインターネット接続が必要です。

Toolkitの機能についての詳細は、[LaCie Toolkitユーザーマニュアル](#)を参照してください。

ストレージのフォーマット

LaCie 1big Dockは、WindowsとMacの両方のコンピュータに対応するようにexFAT形式でフォーマットされた状態で出荷されています。WindowsまたはMacのいずれか一方のみでドライブを使用する場合は、そのオペレーティング・システムのネイティブ・ファイル・システムでドライブをフォーマットすることで、ファイル・コピーの性能を最適化することができます。詳細は、「[最適なフォーマットおよびパーティション作成](#)」を参照してください。

ドライブの取り外し

ファイル・システムの破損を防ぐために、インターフェイス・ケーブルを取り外す前にLaCie 1big Dockのボリュームのマウントを解除することが重要です。詳細は、「[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)」を参照してください。

操作

電源オン

LaCie 1big Dockの電源は、以下の場合にオンになります。

- Thunderbolt 3またはUSBに対応したコンピュータに接続されている。
- 電気が通っている電源コンセントに接続されている。

ディスクのスピニング中は、LEDが青色に点滅します。

- !** 注意：周辺温度が指定された温度範囲内になるまでは、LaCie 1big Dockを操作しないでください。
「[システム概要](#)」を参照してください。

電源オフ

以下の手順に従ってデバイスの電源をオフにします。

1. デバイスのボリュームにアクセスしていないことを確認します。
2. 1big Dockを、お使いのコンピュータのオペレーティング・システムから取り外します。

- !** 重要情報：1big Dockの電源をオフにする前に、1big Dockを必ずコンピュータから安全に取り外してください。「[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)」を参照してください。

3. デバイスをコンピュータから取り外します。

節電モード

LaCie 1big Dockは、節電モードに入ることによってエネルギーを節約できます。節電モードでは、長時間の非アクティブ期間中の消費電力を抑えることで、ハードディスク・ドライブの寿命を延ばすことができます。節電モードでも、ドッキング機能はアクティブのままになります。

以下のようにスリープ・ボタンを使用してデバイスを節電モードにできます。

1. 1big Dockのボリュームにアクセスしていないことを確認します。

2. ボリュームを、お使いのコンピュータのオペレーティング・システムから取り外します。

！ 重要情報：節電モードに移行する前に、1big Dockを必ずコンピュータから安全に取り外してください。「[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)」を参照してください。

3. スリープ・ボタンを短く押します（1秒以内）。デバイスを起動させるには、もう一度短く押します。

節電モード：デイジーチェーン

1big Dockが節電モードのときでも、Thunderbolt 3テクノロジー対応デバイスをデイジーチェーン接続できます。ハードディスク・ドライブが節電モードに移行している間はハードディスク・ドライブの電源がオフになりますが、Thunderboltの信号は一定に保たれます。デイジーチェーン接続されたデバイスは引き続き、中断せずにデータ処理を行います。「[デイジーチェーン](#)、[電源供給](#)、[電力のパススルー機能](#)」を参照してください。

節電モード：USB 3.0ハブ

1big Dockが節電モードに移行していても、USB 3.0ハブに接続されたデバイスの参照と管理を続行できます。接続されたデバイスは、引き続き1big Dockから給電されます。

節電モード：PCまたはMacによる管理

以下のいずれかを実行して、お使いのコンピュータで節電モードを開始できます。

- ホスト・コンピュータをスリープモードにします。
- Mac：[システム環境設定] > [省エネルギー] に進んで、ハードディスク・ドライブのスリープモードを有効にします。
- Windows：[コントロールパネル] > [ハードウェア] > [電源オプション] > 電源プランの選択 > 詳細な電源設定の変更の順に進みます。[ハードディスク] と [次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る] をクリックします。USBハードディスク・ドライブをスピンドアウンする時間を選択します。

節電モードを終了するには、以下を実行します。

節電モードの開始	節電モードの終了
非アクティブ状態のため、ホスト・コンピュータによって製品は節電モードに入りました。	ホスト・コンピュータのデバイスのボリュームにアクセスします。たとえば、ファイルをボリュームにコピーします。
コンピュータはスリープモード中です。	コンピュータを起動させます。



ボリュームの取り外しと節電モードについての注意事項：ボリュームが取り外されると、デバイスは節電モードに移行します。再度1big Dockのハードディスク・ドライブにアクセスするには、デバイスの背面からケーブルを抜き、もう一度差し込みます。

電源供給

1big Dockの電源は、以下の場合に自動的にオンになります。

- 電源が入っているコンピュータに直接接続されている。
- 付属の電源から、通電している電源に接続されている。

短押し

短押しとは、スリープ・ボタンを手で1秒より短く押すことを意味します。1big Dockの動作中に短押しすると、ハードディスク・ドライブがスピンドアウンし、節電モードが開始されます。

! 重要情報：短押しする前に、1big Dockを必ずコンピュータから安全に取り外してください。「[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)」を参照してください。

ペリフェラルThunderbolt 3ポートはアクティブのまま、デジチェーン接続に使用できます。たとえば、1big Dockのペリフェラル・ポートに接続されたディスプレイは、ハードディスク・ドライブが節電モードの場合でも、コンピュータに対して使用できます。

長押し

長押しとは、スリープ・ボタンを手で4秒より長く押すことを意味します。製品の動作中に電源ボタンを長押しすると、1big Dockの電力が切断され、即座に強制シャットダウンされます。

! データの損失につながるおそれがあるため、通常の使用では、長押しは推奨されません。

動作中のThunderboltケーブルの取り外し

動作中に1big Dockをコンピュータに接続しているケーブルを取り外すと、データが失われるおそれがあります。デバイスを取り外す前に、1big Dockのボリュームを安全に取り外してください。「[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)」を参照してください。

静かな動作と熱管理

動作中の騒音を緩和するため、1big Dockには内部コンポーネントの熱を排出するためにNoctua®冷却ファンが使用されています。冷却ファンは温度により制御され、環境に応じて回転速度を調整できるため、最適な熱管理が確実に行われます。また、筐体のメタルケースがハードディスク・ドライブからの熱を消散するため、安全に運用され、ドライブの寿命も長くなります。LaCie独自の設計により内蔵ハードディスク・ドライブから熱が排出されるため、長時間の使用後に外部筐体を触ると温かく感じる場合があります。

i 重要情報：1big Dockの背面にある広い排気チャンバーは、十分な気流を確保するために設けられています。この排気チャンバーがふさがれておらず、筐体全体で自然な空気の流れが保たれていることを確認してください。

配置と積み重ね

1big Dockは必ず、ハードディスク筐体の熱放出と空気の流れを補助できる、凹凸のない平面に置いてください。適切な熱分散のために、1big Dockは筐体の底面にあるゴム製の脚を下にして、縦に設置するよう設計されています。電源が入っている状態で、筐体を横倒しにしないでください。

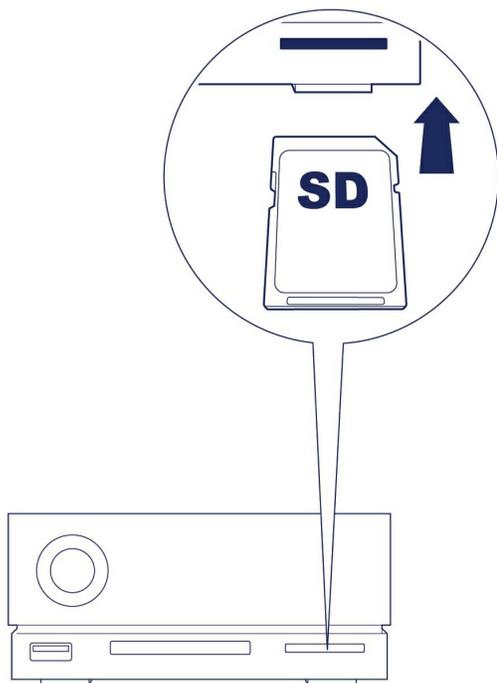
ドッキング機能

LaCie 1big Dock は、お客様の独創的なデジタル コンテンツを管理するための便利な手段を提供します。安全に保存するため、SD カードやコンパクトフラッシュ カードを挿入してファイルを転送します。スマートフォン、カメラ、その他のデバイスを USB 3.0 ハブに接続してコンテンツにアクセスします。

USH-II Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリカードリーダー

SD メモリ カードの読み取り

1. SD、SDHC、または SDXC メモリ カードを、ラベルを上に向けて真っすぐに持ちます (ピンを下にします)。
2. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ (「カチッ」という音が聞こえる) までカードを挿入して、手を放します。これで、カードがスロットに固定されました。



3. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを開き、SD カードのコンテンツを参照および管理します。

SD メモリ カードの取り外し

macOS または Windows を使用した取り外し

1. SD メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。

2. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを使用して、SD カード ボリュームを取り外します。
3. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ(「カチッ」という音が聞こえる)までカードを押して、手を放します。カードが排出されます。
4. スロットからカードを外します。

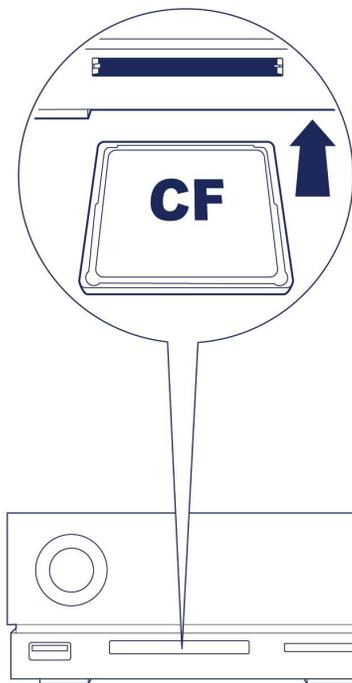
Toolkit を使用した取り外し

1. SD メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Toolkit を開きます。
3. ホーム画面で、SD カード スロットの取り出しのアイコンをクリックします。
4. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ(「カチッ」という音が聞こえる)までカードを押して、手を放します。カードが排出されます。
5. スロットからカードを外します。

コンパクトフラッシュ (CF) Revision 6.0 Type I (UDMA 7) メモリ カード リーダー

CF メモリ カードの読み取り

1. コンパクトフラッシュ メモリ カードを、ラベルを上に向けて真っすぐに持ちます。
2. デバイスの前面にある CF スロットにカードを挿入し、カードがスロットに収まるまで、そっと押し込みます。



3. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを開き、CF カードのコンテンツを参照および管理します。

CF メモリ カードの取り外し

macOS または Windows を使用した取り外し

1. CF メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを使用して、CF カード ボリュームを取り外します。
3. スロットからカードを外します。

Toolkit を使用した取り外し

1. CF メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Toolkit を開きます。
3. ホーム画面で、CF カード スロットの取り出しのアイコンをクリックします。
4. スロットからカードを外します。

USB 3.0 ハブ

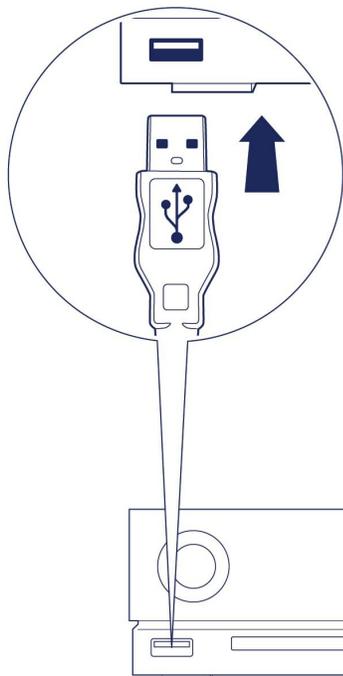
ハブを使用して、デジタル カメラやその他のデバイスからファイルを転送します。USB 3.0 ハブ ポートは、接続された電話やその他のデバイスに 7.5W の電力を供給します。



USB 3.0 ハブ ポートは、1big Dock がスリープ モード中の場合でも電力を供給します。

デバイスと USB 3.0 ハブとの接続

1. USB 3.0 ケーブルの末端を真っすぐ持ちます。
2. ケーブルの末端を、デバイスの前面にある USB 3.0 ポートに挿入します。



3. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを開き、デバイスのコンテンツを参照および管理します。

USB 3.0 ハブからのデバイスの取り外し

1. デバイスにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを使用して、デバイス ボリュームを取り外します。
3. ポートから USB 3.0 ケーブルの末端を外します。

拡張ポート

DisplayPort 1.4

DisplayPort は、ディスプレイ デバイス (たとえば、コンピュータのモニター) へのビデオ ソースやその他の形式のデジタル データの接続に使用されるデジタル ディスプレイ インターフェイスです。DP 1.4 は、最高 2 台の 4K ディスプレイまたは 1 台の 5K ディスプレイに対応しています。

i LaCie 1big Dock は、DisplayPort 1.4 に対してフルパフォーマンスを発揮できますが、Thunderbolt および USB ホスト ポートを搭載している多くのコンピュータは DisplayPort 1.4 に対応しておらず、ディスプレイへの出力が制限されます。この制限は、ディスプレイ、および DisplayPort 1.4 に対して利用可能なすべての帯域幅を受け入れるディスプレイの機能にも当てはまります。DisplayPort 1.4 の互換性についてのコンピュータとディスプレイのドキュメントを確認してください。

i DisplayPort は一部の HDMI、DVI、VGA アダプタ (同梱されていません) に対応している可能性があります。これらはテストされていません。

DisplayPort の接続

1. ケーブルまたはアダプタの DP 1.4 の末端を、1big Dock の背面にあるポートに、カチッという音がして収まるまで挿入します。これで、ケーブル / アダプタが DP 1.4 ポートに固定されました。
2. VGA、DVI または HDMI アダプタを、設定したオーディオ / ビデオ ディスプレイに接続します。

DisplayPort の取り外し

1. 1big Dock に接続されているケーブルまたはアダプタの DP 1.4 の末端を持ちます。
2. 取り外しタブを親指で押さえて、ポートからケーブルを引いて取り外します。

デイジーチェーン、電源供給、電力のパススルー機能

LaCie 1big Dock のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートは次の目的で使用します。

- Thunderbolt 3 テクノロジーに対応するデバイスまたはディスプレイへ直接接続する。
- Thunderbolt 3 テクノロジーに対応するデバイスおよびディスプレイのデイジーチェーン。
- ノート PC の USB-C 電源アダプタを接続して、1big Dock のホスト Thunderbolt 3 ポートに接続されたノート PC に電力をパススルーする。

デイジーチェーン接続の方法

1big Dock のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートは、ハードディスクドライブやモニタなど、互換性のある Thunderbolt 3 周辺機器をデイジーチェーン接続するために使用できます。別の Thunderbolt 3 ストレージデバイスをお持ちの場合は、互換性のあるディスプレイまたは USB 3.1 (USB-C) デバイスを追加する前に、そのデバイスをデイジーチェーン接続するようにしてください。以下は、Thunderbolt 3 デイジーチェーンでのデバイスの順序の一例です。

1. Thunderbolt 3 ポートを搭載したコンピュータ。
2. LaCie 1big Dock (ホスト Thunderbolt 3 ポートでコンピュータに接続)。
3. LaCie d2 Thunderbolt 3 (1big Dock のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートに接続)。
4. 2 台目の LaCie d2 Thunderbolt 3 (1 台目の d2 に Thunderbolt 3 ポートで接続)。
5. LaCie Rugged SSD (2 台目の d2 に Thunderbolt 3 ポートで接続)。

USB 3.1 (USB-C) デバイスは Thunderbolt 3 デイジーチェーンの終端にできます。必ず最後のデバイスにしてください。前のデバイスの 2 番目の Thunderbolt 3 ポートに接続する必要があります。(前のデバイスの USB-C ポートに接続された場合は、USB 3.1 デバイスは認識されません)

i ケーブルに関する重要な情報: 1big Dock のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートを互換性のあるデバイスに接続する場合は、Thunderbolt 3 に対応するように製造されているケーブルを使用してください。

デイジーチェーン: 節電モード

LaCie 1big Dock が節電モードのときでも、Thunderbolt 3 対応デバイスをデイジーチェーン接続できます。操作を参照してください。

電源供給と電力のパススルー機能

1big Dock は、接続されたノート PC や互換性のある周辺機器に電力を供給します。

ペリフェラルポートにデバイスが接続されていない場合

ホストポート	ペリフェラルポート
45W	-

ペリフェラルポートにデバイスが接続されている場合

ホストポート	ペリフェラルポート
30W	15W

i 互換デバイスに電力を供給するには、1big Dock で電源ケーブルから電力が供給されている必要があります。

! LaCie 1big Dock に接続した際のデバイスへの悪影響、損傷または誤作動について、LaCie は一切責任を負いません。

電力のパススルー機能

電力のパススルー機能を使用すると、ノート PC の USB-C 電源を 1big Dock のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートに接続して、1big Dock から 1big Dock のホスト Thunderbolt 3 ポートに接続されたノート PC に電力を「パス」できます。

USB-C 電源が 1big Dock のペリフェラルポートに接続されている場合	1big Dock のホストポートにパススルーで供給される電力
--	---------------------------------

60W~85W	最大56W
---------	-------

85W 以上	最大80W
--------	-------

i 電力のパススルー機能は、ホストコンピュータによって制限される場合があります。

iPad USB-Cに対応

LaCieストレージ・デバイスはハイエンドiPadにご使用いただけます。コンピュータやクラウド・サービス、外付けストレージの間でファイルを簡単に転送できます。iPadは優れたモバイル編集ステーションでもあり、メディアを高度な画像・動画アプリにインポートすることができます。

以下に関する詳細は[外付けストレージおよびiPadOS](#)をご覧ください。

- 互換性のあるiPadへのストレージの接続
- 実行可能な操作
- 複数の項目の選択
- アプリ内からストレージ・デバイスへのアクセス
- 対応している外付けストレージ・デバイスおよびUSBハブ
- iPadとコンピュータでの外付けストレージの性能の違い
- Thunderboltストレージ・デバイス
- バッテリーの使用
- 取り出し
- 保存形式
- パスワード保護
- Toolkitおよび初回接続

フォーマットおよびパーティション (オプション)

デバイスは、Mac および Windows の両方のコンピュータと互換性を持つように、あらかじめ exFAT (Extended File Allocation Table) 形式でフォーマットされています。

ファイル システム フォーマットの選択

ファイル システム フォーマットを選択する際には、日常のドライブの使用で互換性とパフォーマンスのどちらが重要であるかを考慮してください。

- 互換性 – ドライブを Windows PC と Mac の両方に接続できるようにするため、クロスプラットフォームのフォーマットが必要です。
- パフォーマンス – 一方の種類のみコンピュータとドライブを接続する場合は、そのコンピュータのオペレーティング システムのネイティブ ファイル システムでドライブをフォーマットすることによってファイル コピーのパフォーマンスを最適化できます。

Windows と Mac の両方との互換性

exFAT は、Windows のすべてのバージョンおよび macOS の近年のバージョンと互換性のある、動作の軽いファイル システムです。ドライブを Windows PC と Mac の両方で使用する場合は、exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。exFAT は両方のコンピュータでクロスプラットフォームのアクセスが可能ですが、以下の点にご留意ください。

- exFAT は、ファイル履歴 (Windows) や Time Machine (macOS) のような標準搭載のバックアップ ユーティリティには非対応であり、推奨されません。上記のいずれかのバックアップ ユーティリティを使用する場合は、ユーティリティを実行するコンピュータのネイティブ ファイル システムでドライブのフォーマットを行う必要があります。
- exFAT は、ジャーナリングされたファイル システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

Windows 用にパフォーマンスを最適化

NTFS (New Technology File System) は、Windows の独自のジャーナリング ファイル システムです。macOS は NTFS ボリュームを読み取ることはできますが、ネイティブに書き込むことはできません。このため、Mac では NTFS フォーマットのドライブからファイルをコピーすることはできますが、ドライブにファイルを追加したりドライブからファイルを削除したりすることはできません。このような Mac での一方向のみの転送よりも汎用性が必要な場合は、exFAT の使用を検討してください。

macOS 用にパフォーマンスを最適化

Apple には 2 種類の独自ファイル システムがあります。

Mac OS 拡張 (Heirarchical File System Plus や HFS+ と呼ばれます) は、機械式およびハイブリッドの内蔵ドライブ向けに 1998 年から使用されている Apple のファイル システムです。macOS Sierra (バージョン 10.12) 以前では、HFS+ がデフォルトで採用されています。

APFS (Apple File System) は、ソリッドステート ドライブ (SSD) やフラッシュメモリベースのストレージ システム向けに最適化された Apple のファイル システムです。ハード ディスク ドライブ (HDD) にも対応しています。APFS は macOS High Sierra (バージョン 10.13) のリリースに伴って初めて導入されました。APFS は、High Sierra 以降の Mac のみで読み取り可能です。

Apple の各ファイル システムからいずれかを選択する際は、次のことを考慮してください。

- Windows は APFS や HFS+ ボリュームをネイティブに読み書きすることができません。クロスプラットフォームの互換性が必要な場合は exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。
- ドライブを Time Machine で使用したい場合:
 - macOS Big Sur (バージョン 11) 以降のデフォルト フォーマットは APFS です。
 - macOS Catalina (バージョン 10.15) 以前のデフォルト フォーマットは HFS+ です。
- ドライブを使用して旧式の OS バージョンの Mac でファイルを移動する場合は、APFS ではなく HFS+ でドライブのフォーマットを行ってください。
- macOS のファイル システムと Android: macOS 向けにドライブをフォーマットすると、Android モバイル デバイスとの接続に対応しなくなる可能性があります。

詳細

ファイル システム フォーマットを選択する際のその他の考慮事項については、[ファイル・システム・フォーマットの比較について](#)を参照してください。

フォーマット手順

ドライブのフォーマットの手順については、[ドライブをフォーマットする方法](#)を参照してください。

ハードディスク ドライブの保守

注意事項

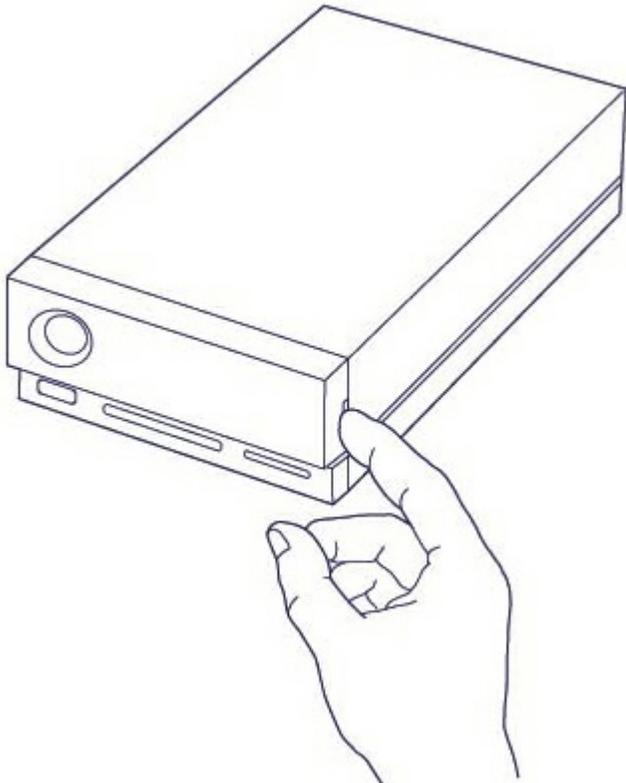
ハードディスク ドライブを取り扱う際には、すべての標準 ESD 注意事項を遵守してください。

ハードディスク ドライブの交換

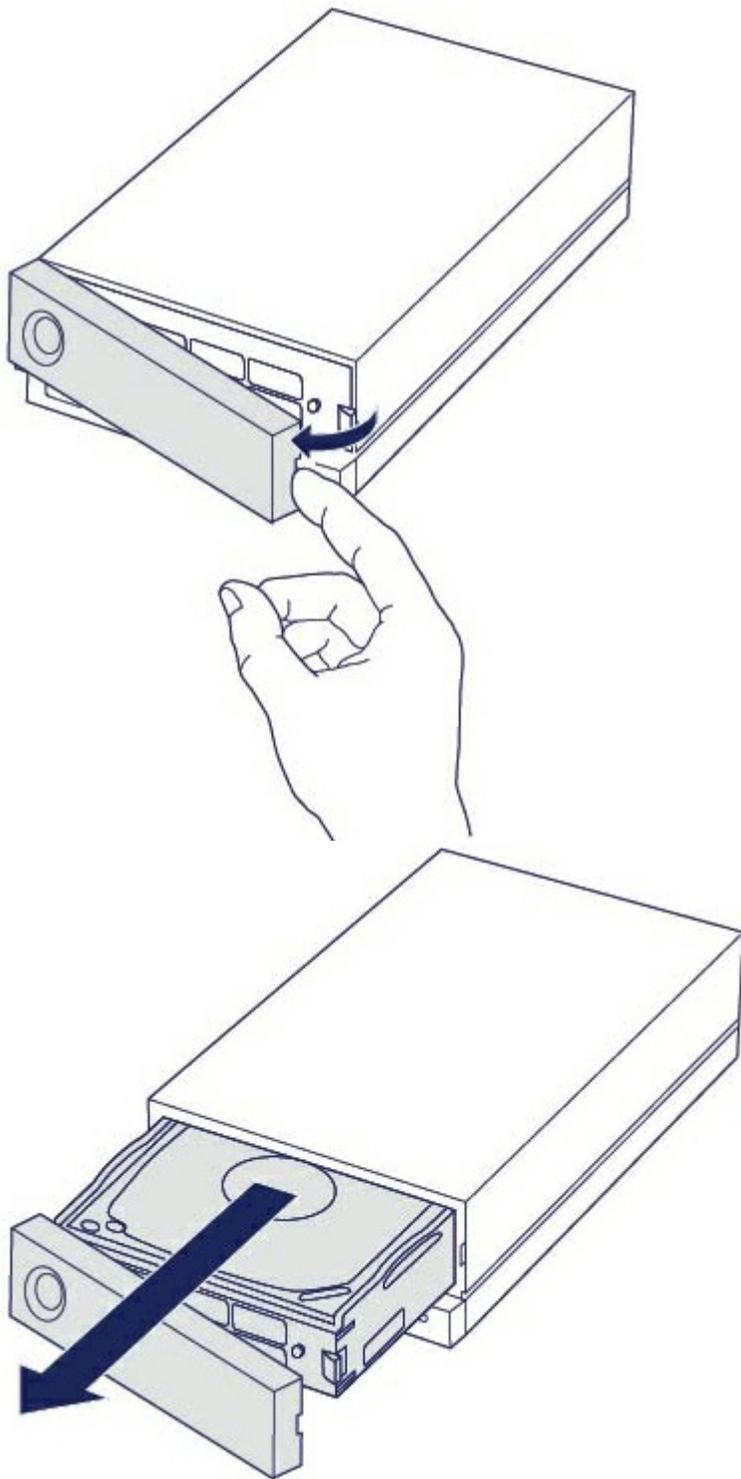
障害が発生したハードディスク ドライブに保証が適用されている場合、必ず [LaCie サポート](#) に連絡して交換ディスクを入手してください。

保証外のハードディスク ドライブを交換するときは、1big Dock での使用に最適化された HDD をお選びになることをお勧めします。big シリーズの LaCie 直接接続型ストレージ デバイスと互換性のあるモデル番号の一覧は、[ここ](#)をクリックしてください。

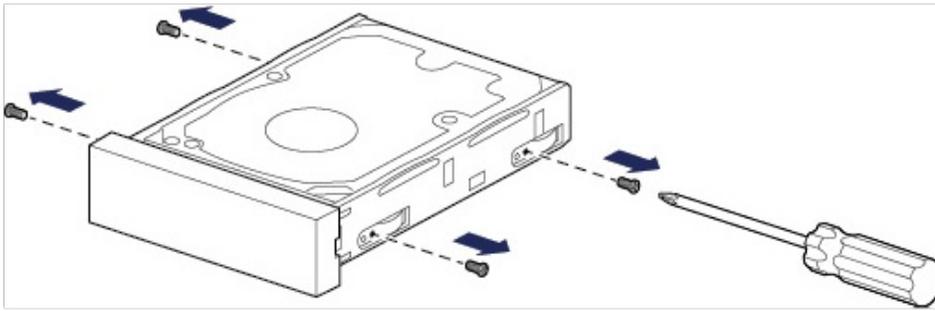
1. 交換するハードディスク ドライブを探して、ディスク トレイの右側にある小さな穴に人差し指を当てます。



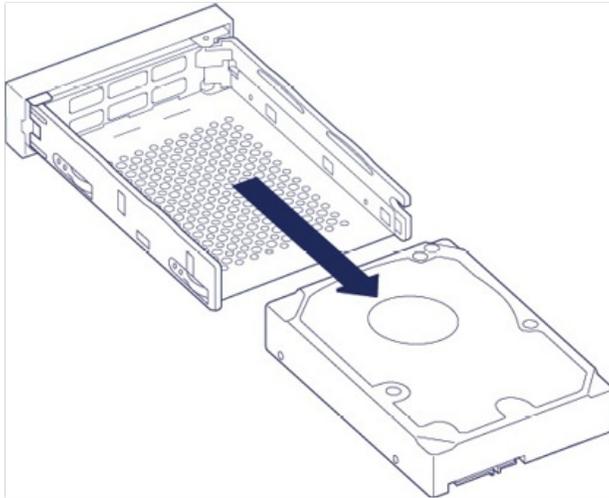
2. 人差し指を筐体から静かに引き、しっかりとつかんだままハードディスク ドライブを SATA コネクタから外します。ハードディスク ドライブが緩くなったら、両手で持ってスロットから取り外します。



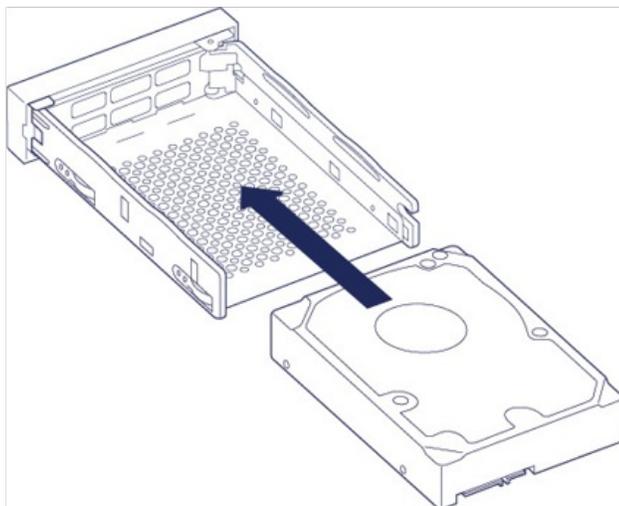
3. 障害が発生したハードディスク ドライブをディスク トレイごと交換する場合、手順 4 へ進みます。同じディスク トレイを使用してハードディスク ドライブを交換する場合は、次の手順に従います。
- プラスのネジ回しを使って、4つのスロットから4本のネジすべてを慎重に取り外します。



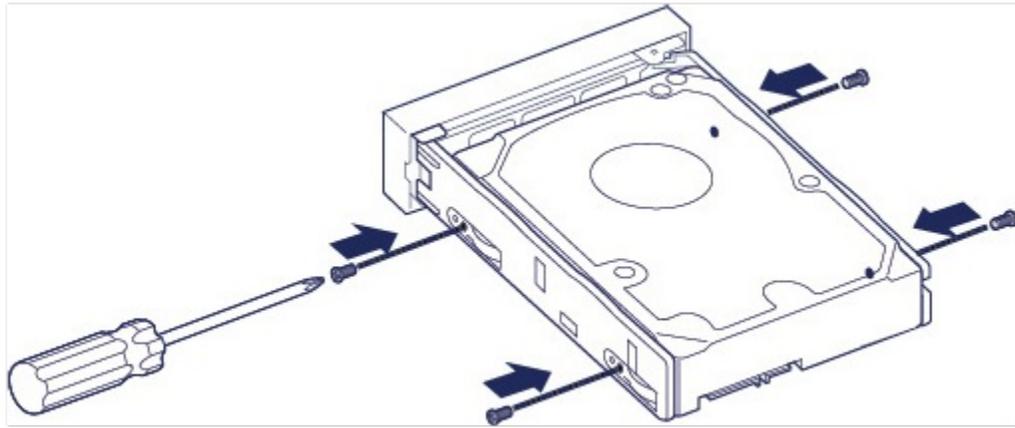
- 静かにディスクをスライドさせてトレイから抜き出します。



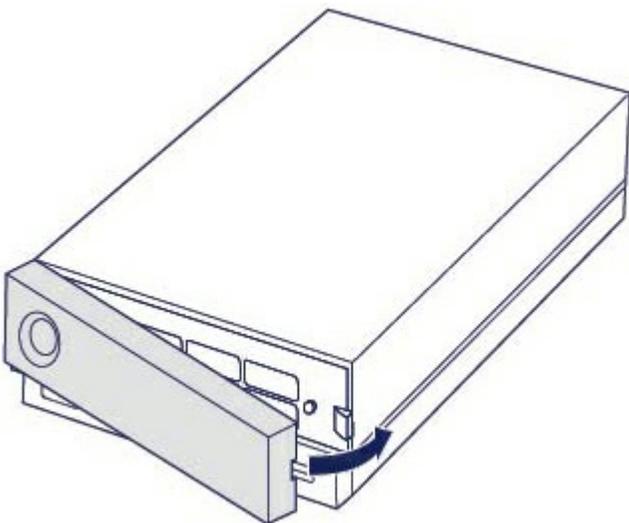
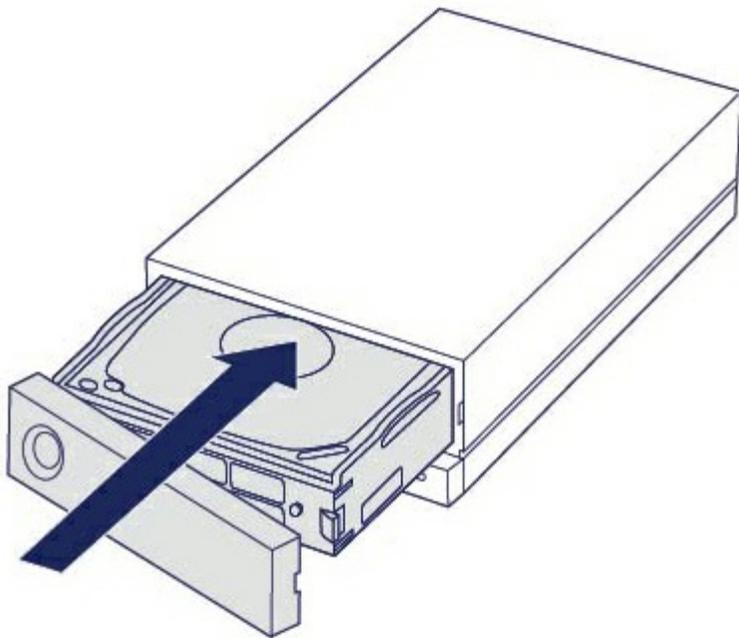
- ハンドルを左下にして、水平な作業場所に空のディスクトレイを置きます。
- 通常、ディスクの片側にはラベルがあり、反対側にはプリント基板があります。ラベル側を上にして、ディスクトレイ内にハードディスクをそっと置きます。SATA コネクタを右側にして置きます。4つのネジスロットが、ディスクの4つのネジ穴に整合しているはずです。



- プラスのネジ回しを使って、4本のネジを慎重に4つのスロットに取り付けます。ネジをスロットに無理やり押し込まないようにしてください。スロットへのネジの取り付けがきつすぎると、後で取り外すことが難しくなり、ネジの歯がつぶれてしまいます。



4. ディスクを取り付けたディスクトレイを、空のディスクスロットに慎重に挿入します。トレイがカチッとハマるまで、ディスクトレイのハンドルをそっと押し込みます。



LaCie 1big Dock 筐体: サービス不能なコンポーネント

シャーシ内のコンポーネントは、LaCie 認定サービス センター以外の場所ではサービスを行えません。カバーを取り外すと製品の保証は無効になります。また、筐体内のいずれかの部品の取り外し、交換、変更、または筐体内のコンポーネントに関する作業を行うと、製品の保証は無効になります。ハードウェアのエラーや障害が発生した場合、[LaCie サポート](#)に連絡して助力を受けてください。

よくある質問

LaCieハードディスク・ドライブの設定や使い方については、以下のよくある質問をご覧ください。さらにサポートが必要な場合は、[LaCieカスタマー・サポート](#)にお問い合わせください。

全ユーザー

問題：ファイル転送の速度が遅すぎる

Thunderbolt 3/USB

質問：ケーブルの両端はしっかりと接続されていますか？

回答：以下のケーブル接続に関するトラブルシューティングのヒントをご覧ください。

- ケーブルの両端が各ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
- LaCie 1big Dockをコンピュータから安全に取り出してから、ケーブルを切り離します。10秒待ってから、LaCie 1big Dockをコンピュータに再度接続します。

質問：同じポートまたはハブに他のThunderbolt 3またはUSBデバイスが接続されていませんか？

回答：他のデバイスを取り外して、ドライブの性能が改善されるかどうかを確認してください。

Thunderbolt 3

質問：デバイスがコンピュータのThunderbolt 3 USB-Cポートまたはハブに接続されていますか？

回答：1big Dock を、Thunderbolt 3デバイスに対応しているコンピュータのUSB-Cポートに接続します。USB-Cポートの横に、Thunderbolt 3対応を示す稲妻のアイコンが表示されている必要があります。

質問：コンピュータまたはオペレーティング・システムはThunderbolt 3に対応していますか？

回答：Thunderbolt 3の互換性に関する情報については、お使いのコンピュータおよびオペレーティング・システムの説明書をご覧ください。

書込みキャッシュ (Windowsのみ)

質問：書込みキャッシングが有効化されていますか？

回答：書込みキャッシングは、揮発性メモリ (RAM) を使用してストレージ・デバイスに送信される書込みコマンドを収集することで性能を向上させるものです。「[Windowsの外付けドライブの性能を向上させる方法](#)」を参照してください。

問題：Thunderbolt 3 デイジーチェーンに追加したいUSB-Cハードディスク・ドライブがある。

質問：Thunderbolt 3 デイジーチェーンにUSB-Cハードディスク・ドライブを取り付けることはできますか？

回答：はい。USBデバイスにはデイジーチェーンを延長するための2つ目のポートがないため、USB-Cハードディスク・ドライブをThunderbolt 3 デイジーチェーンの終端に追加してください。USB-CデバイスをThunderbolt 3 デイジーチェーンに追加してもThunderbolt 3 デバイスにはならないという点にご注意ください。USB-Cデバイスは、デバイスが持つ能力の範囲内でしか性能を発揮しません。たとえば、USB 3.1 Gen 2ハードディスク・ドライブの転送速度は最高10Gb/秒ですが、Thunderbolt 3 デイジーチェーンの終端に追加されたUSB 3.1 Gen 1ハードディスク・ドライブでは最高5Gb/秒になります。

問題：ハードディスク・ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。

質問：ハードディスク・ドライブのパスワード保護はできますか？

回答：はい。ハードディスク・ドライブまたは個別のフォルダやファイルをパスワードで保護できます。パスワード保護には多くのサードパーティ・ソリューションがあります。ただし、LaCieではサードパーティ・アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windowsのバージョンによっては、ハードディスク・ドライブをパスワードで保護できるBitLockerと呼ばれるユーティリティが内蔵されているものがあります。BitLockerの詳細については、[Microsoftのサポート文書](#)を参照してください。

質問：ハードディスク・ドライブを暗号化できますか？

回答：はい。ハードディスク・ドライブは暗号化できます。暗号化には多くのサードパーティ・ソリューションがあります。ただし、LaCieではサードパーティ・アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windowsのバージョンによっては、ハードディスク・ドライブを暗号化できるBitLockerと呼ばれるユーティリティが内蔵されているものがあります。BitLockerの詳細については、[Microsoftのサポート文書](#)を参照してください。

問題：ファイル転送に関するエラーメッセージが表示される

質問：FAT32ボリュームのコピー中に「エラー-50」が表示されましたか？

回答：パソコンからFAT32ボリュームにファイルまたはフォルダをコピーする場合、ファイル名またはフォルダ名としてコピーできない文字があります。コピーできない文字には以下のようなものがありますが、これらに限定されません：?、<、>、/、\、:

ファイル名やフォルダ名にこれらの文字が含まれていないことを確認してください。

問題が繰り返し起こる場合や、対応していない文字を含むファイルがないにもかかわらずエラーが生じる場合は、ドライブをNTFS（Windowsユーザーの場合）またはHFS+（Macユーザーの場合）に再フォーマットしてください。「[最適なフォーマットおよびパーティション作成](#)」を参照してください。

Mac

問題：デスクトップにドライブのアイコンが表示されない。

質問：デスクトップにハードディスク・ドライブが表示されないようにFinderが設定されていませんか？

回答：[Finder] を開いて、[環境設定] > [一般] タブ > [次の項目をデスクトップに表示] の順に進みます。[ハードディスク] が選択されていることを確認してください。

質問：ドライブは、オペレーティング・システムにマウントされていますか？

回答：[開く] > [ユーティリティ] > [ディスクユーティリティ] の順に進み、[ディスクユーティリティ] を開きます。左側の欄にドライブがリストアップされている場合は、Finderの環境設定を確認し、デスクトップに表示されない理由を確認します（上記質問を参照してください）。

質問：お使いのパソコンの設定は、このドライブを使用するための最低要件を満たしていますか？

回答：サポートされているオペレーティング・システムの一覧は、製品パッケージを参照してください。

質問：お使いのオペレーティング・システムの手順に従って正しくインストールしましたか？

回答：「[はじめに](#)」のインストール手順を参照してください。

Windows

問題：コンピュータにドライブのアイコンが表示されない。

質問：デバイスマネージャーにドライブは表示されていますか？

回答：すべてのドライブがデバイスマネージャーの少なくともどこか一箇所に表示されます。

[検索] へ進み、「デバイスマネージャー」と入力してデバイスマネージャーを起動します。[ディスクドライブ] のセクションを探し、必要に応じてプラス (+) アイコンをクリックしてデバイスの全一覧を開きます。探しているドライブが表示されているかどうかわからない場合は、ドライブを安全に取り外してから、もう一度接続し直してみてください。そこで変更される項目がお使いのLaCieハードディスク・ドライブです。

質問：ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されていますか？

回答：Windows デバイスマネージャーには通常、周辺機器の故障に関する情報が表示されます。デバイスマネージャーはほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、詳しい原因や解決方法が表示されないこともあります。

ハードディスク・ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されている場合は、問題が発生している可能性があります。たとえば、デバイスの種類によって、通常のアイコンではなく、感嘆符、疑問符、またはXで問題が表示されます。アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。[全般] タブに、デバイスが正常に動作していない理由が表示されます。

Regulatory Compliance

Product Name	LaCie 1big Dock
--------------	-----------------

Regulatory Model Number	LRDMU05
-------------------------	---------

FCC Declaration of Conformance

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Class A Information

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Caution

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

Important Note: FCC Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator and your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. The availability of some specific channels and/or operational frequency bands are country dependent and are firmware programmed at the factory to match the intended destination. The firmware setting is not accessible by the end user.

Industry Canada

This device complies with RSS-210 of the Industry Canada Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

Important Note for mobile device use

Radiation Exposure Statement: This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

Europe – EU Declaration of Conformity

This device complies with the essential requirements of the EMC Directive 2004/108/EC. The following test methods have been applied in order to prove presumption of conformity with the essential requirements

of the EMC Directive 2004/108/EC:

- EN 60950-1:2006/AC:2011: Information technology equipment - Safety - Part 1: General requirements
- EN 55022: 2010/AC:2011: Information technology equipment - Radio disturbance characteristics
 - Limits and methods of measurement
- EN 55024: 2010: Information technology equipment - Immunity characteristics - Limits and methods of measurement

Česky [Czech]	LaCie tímto prohlašuje, že tento direct attached storage device je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 2004/5/ES.
Dansk [Danish]	Undertegnede LaCie erklærer herved, at følgende udstyr direct attached storage device overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 2004/5/EF.
Deutsch [German]	Hiermit erkläre LaCie, dass sich das Gerät direct attached storage device in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 2004/5/EG befindet.
Eesti [Estonian]	Käesolevaga kinnitab LaCie seadme direct attached storage device vastavust direktiivi 2004/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.
English	Hereby, LaCie, declares that this direct attached storage device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2004/5/EC.
Español [Spanish]	Por medio de la presente LaCie declara que el direct attached storage device cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 2004/5/CE.
Ελληνική [Greek]	ΜΕ ΤΗΝ ΠΑΡΟΥΣΑ LaCie ΔΗΛΩΝΕΙ direct attached storage device ΣΥΜΜΟΡΦΩΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 2004/5/ΕΚ.
Français [French]	Par la présente LaCie déclare que l'appareil direct attached storage device est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 2004/5/CE.
Italiano [Italian]	Con la presente LaCie dichiara che questo direct attached storage device è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 2004/5/CE.
Latviski [Latvian]	Ar šo LaCie deklarē, ka direct attached storage device atbilst Direktīvas 2004/104/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.
Lietuvių [Lithuanian]	Šiuo LaCie deklaruoja, kad šis direct attached storage device atitinka esminius reikalavimus ir kitas 2004/104/EB Direktyvos nuostatas.
Nederlands [Dutch]	Hierbij verklaart LaCie dat het toestel direct attached storage device in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 2004/104/EG.
Malti [Maltese]	Hawnhekk, LaCie, jiddikjara li dan direct attached storage device jikkonforma mal-htigijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn rilevanti li hemm fid-Direttiva 2004/104/EC.

Magyar [Hungarian]	Alulírott, LaCie nyilatkozom, hogy a direct attached storage device megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 2004/104/EC irányelv egyéb előírásainak.
Polski [Polish]	Niniejszym LaCie oświadcza, że direct attached storage device jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 2004/104/EC.
Português [Portuguese]	LaCie declara que este direct attached storage device está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 2004/104/CE.
Slovensko [Slovenian]	LaCie izjavlja, da je at direct attached storage device v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 2004/104/ES.
Slovensky [Slovak]	LaCie týmto vyhlasuje, že direct attached storage device spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 2004/104/ES.
Suomi [Finnish]	LaCie vakuuttaa täten että direct attached storage device tyyppinen laite on direktiivin 2004/104/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.
Svenska [Swedish]	Härmed intygar LaCie att denna direct attached storage device står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 2004/104/EG.

China RoHS



China RoHS 2 refers to the Ministry of Industry and Information Technology Order No. 32, effective July 1, 2016, titled Management Methods for the Restriction of the Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products. To comply with China RoHS 2, we determined this product's Environmental Protection Use Period (EPUP) to be 20 years in accordance with the Marking for the Restricted Use of Hazardous Substances in Electronic and Electrical Products, SJT 11364-2014.

中国 RoHS 2 是指 2016 年 7 月 1 日起施行的工业和信息化部令第 32 号“电力电子产品限制使用有害物质管理办法”。为了符合中国 RoHS 2 的要求，我们根据“电子电气产品有害物质限制使用标识”(SJT 11364-2014) 确定本产品的环保使用期 (EPUP) 为 20 年。

部件名称 Part Name	有害物质				Hazardous Substances	
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr ⁺⁶)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盘驱动器 HDD	X	O	O	O	O	O
外接硬盘印刷电路板 Bridge PCBA	X	O	O	O	O	O
电源 (如果提供) Power Supply (if provided)	X	O	O	O	O	O
接口电缆 (如果提供) Interface cable (if provided)	X	O	O	O	O	O
其他外壳组件 Other enclosure components	O	O	O	O	O	O

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。
This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364-2014

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
O: Indicates that the hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T26572.

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。
X: Indicates that the hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T26572.

Taiwan RoHS

Taiwan RoHS refers to the Taiwan Bureau of Standards, Metrology and Inspection's (BSMI's) requirements in standard CNS 15663, Guidance to reduction of the restricted chemical substances in electrical and electronic equipment. Beginning on January 1, 2018, Seagate products must comply with the "Marking of presence" requirements in Section 5 of CNS 15663. This product is Taiwan RoHS compliant. The following table meets the Section 5 "Marking of presence" requirements.

台灣RoHS是指台灣標準局計量檢驗局(BSMI)對標準CNS15663要求的減排電子電氣設備限用化學物質指引。從2018年1月1日起，Seagate產品必須符合CNS15663第5節「含有標示」要求。本產品符合台灣RoHS。下表符合第5節「含有標示」要求。

產品名稱：外接式磁碟陣列，型號：LRDMU05

Product Name: LaCie 1big Dock, Model: LRDMU05

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted Substance and its chemical symbol					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盤驅動器 HDD	—	○	○	○	○	○
外接硬盤印刷電路板 Bridge PCBA	—	○	○	○	○	○
電源 (如果提供) Power Supply (if provided)	—	○	○	○	○	○
傳輸線材 (如果提供) Interface cable (if provided)	—	○	○	○	○	○
其他外殼組件 Other enclosure components	○	○	○	○	○	○

備考 1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 1. “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 2. “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.